



協力伝道週間「祈りの暦」2025年1月26日日～2月2日日



機構改革の中期4カ年計画(2023-26)の2年目。改革主題「今、共にキリストを証しするために～新たな『自立と協力』～各教会・地域が主体となる協力伝道～を覚え、共に祈り合ひましょう。※「協力伝道週間」の趣意書は、連盟HP、サイト版で閲覧できます。

■ 1/26・日 [諸教会・伝道所・地方連合]

314の諸教会・伝道所(285, 29)が祈りによって結ばれ、それぞれの福音宣教の働きが祝され、守られますように。機構改革の中で、教会間・13の地方連合での「協力伝道」の諸活動がさらに豊かされますように。専任牧師不在の教会・伝道所を覚えて(40教会・7伝道所)。

■ 1/27・月 [理事会、監事、総会議長団、選挙管理委員会]

【理事会】 第70回定期総会へすべての加盟教会のご参画を願います。第一次中期計画4カ年の折り返し時点です。その上半期の務め(課題の抽出と新政策の立案)に臨んできた理事1人ひとりの霊性と健康が護られるように。総会に対する誠実を果し、中期下半期の責任を担う次期理事会に十全に引き継げるように。そして何より、その理事会の務めが諸教会・伝道所の課題の克服に資するものとなるように。

【監事】 機構改革を経て、理事会・監事・総会役員会は1期目の任期を終えようとしています。現状と課題を整理し、次期各担当者への引き継ぎが誠実に行われますように。選挙で選ばれた方々の働きが協力伝道の業に豊かに用いられるために。機構改革の理念を改めて確認し、総会で決議したその理念を大切に、多様な声が響き合う連盟組織が築かれていきますように。監事：森恭子(高崎) 小河義伸(八王子めじろ台)

【総会議長団】 2/7、2/8の第70回定期総会にすべての教会が出席できるように。主の導きのもと互いの自立と協力について、これからの協力伝道について熟した話し合いができますように。総会運営に携わるメンバーの働きを覚えて。議長：川内裕子(帯広) 副議長：三上充(東熊本) 書記：田森茂基(旭川) 総会運営委員：臼井一美(市川八幡)、酒井朋宏(別府国際)、高橋周也(岡山)、元川信治(千葉)、山口慎子(常盤台)

【選挙管理委員会】 諸教会・伝道所の祈りの中、監事補欠選挙(12/29～1/28)の投票が行われ、ふさわしい方が選出されますように。委員長：宇都宮毅(仙台)、選挙管理委員：岩瀬礼(綾瀬小園)、鈴木直哉(東山)、田代仁(前橋)

■ 1/28・火 [常設委員会：総務委員会、財政委員会]

【総務委員会】 総務委員会が全国諸教会・伝道所の活動に資する働きができますように。諸教会・伝道所の1人ひとりが連盟の活動を我がこととして祈り支えることができますように。メンバーの信仰と健康が守られますように。新しい年度に向け、新たに委員が立てられますように。委員：吉崎基子(長・前橋)、伊東昌彦(横浜JOY)、中條智子(長住)、平尾輝明(茗荷谷)、廣島尚(浦和)

【財政委員会】 財政委員会では、連盟会計全体の見える化(連盟諸会計口の統合)、収支バランスの均衡、ならびに教役者退職金制度改定を目指し取り組んでいます。この働きに仕える財政委員：北村慎二(委員長代務・宝塚)、木村憲子(古賀)、篠松次郎(常盤台・下記チーム兼務)、山田洋子(広島)と教役者退職金制度改定検討チーム：安東良樹(東京北)、木村一充(栗ヶ沢)、古賀公一(花野井)のためにお祈りください。

■ 1/29・水 [常設委員会：地域協働委員会、研修委員会、ハラスメント対策委員会]

【地域協働委員会】 諸教会・伝道所、各地方連合の協働による豊かな協力伝道のためにお祈りください。①2026年度実施に向けた新支援政策の立案のために。②サイト版「協力伝道ひろば・まじわり」が諸教会・伝道所とつながる場となるために。③諸教会・伝道所が互いに協力して福音宣教、教会形成に励むことができるために。④諸教会・伝道所、各地方連合に伴走する宣教室の働きのために。委員：伊藤光雄(長・姪浜)、石橋大輔(札幌)、大竹敏生(高松太田)、河野信一郎(大久保)、喜多村やよい(田辺)、鈴木牧人(姪浜)、二見真義(浦和)

【研修委員会】 ①2026年度開催予定のパプテストフェスティバルの準備のために。②2025年度開催予定の第2回全国ユースキャンプの準備のために。③教会音楽研修センタープロジェクトの働きのために。④『聖書教育』のこれからのために。金丸真(長・仙台長ヶ丘)、鈴木千鶴香(長住)、広木愛(野方)、藤井秀一(花小金井)、藤井義喜(青葉)、矢野由美(千葉)、山下真実(ふじみ野)、山中臨在(横浜JOY)

【ハラスメント対策委員会】 ①連盟に連なる諸教会・伝道所、その他のすべての組織においてハラスメント、人権侵害が起こらないように。②起こってしまった事案において適切な解決があたえられるように。③委員会の働き、特に電話で相談にあたる委員のために。また、調査委員会の労を担ってくださる方々のために。委員：城倉由布子(長・泉)、対策グループ：岡田富美子(那覇新都心)、中田義直(常務理事)、中條智子(長住)、相談グループ：今給黎真弓(豊中)、小川紋子(盛岡)、加藤美代子(四日市)、元川信治(千葉)

■ 1/30・木 [特別委員会・臨時委員会、国外伝道]

【特別委員会】 各特別委員会、各臨時委員会の働きを覚えて。回転資金、資料保存・管理、障がい者と教会(休止中)、靖国神社問題、公害問題、日韓・在日連帯、部落問題、ホームレス支援、性差別問題、伝道者養成 **【臨時委員会】** 平和宣言推進、憲法アクション(休止中)、東日本大震災被災地支援、給与検討、国外伝道タスク、機関紙編集、教役者退職金に関する調査、国外伝道臨時 **【国外伝道】** 全国の祈りと日本バプテスト女性連合、国外伝道臨時委員会、宣教室のサポートを受けて、インドネシア派遣：野口日宇満・野口佳奈両宣教師、ルワンダ派遣：佐々木和之国際ミッション・ボランティアの働きが守られますように。「日本バプテスト女性連合とのこれからの協働のために～性差別に基づく構造的課題に対する理事会表明～」(24年度第2回理事会承認)に基づいて、女性連合と連盟との協働がより良く進められるように。

■ 1/31・金 [伝道者養成・神学部・神学校]

①献身者が起こされるように。②西南学院大学神学部、東京、九州各バプテスト神学校、北海道バプテスト研修センターのために。③伝道者養成に関する委員会のために。④全国壮年会連合同奨学金委員会のために。「神学生奨学金献金」(目標額2,500万円)が満たされるために。

■ 2/1・土 [関係事業体、国内・国外協力団体]

【関係事業体】 西南学院、西南女学院、日本バプテスト連盟医療団 **【国内・国外協力団体】** 日本バプテスト女性連合、全国壮年会連合、全国青年大会実行委員会、教役者会、女性牧師・主事の会、日本バプテスト社会福祉事業団体協議会、日本バプテスト保育連盟、日本バプテストろう伝道委員会／沖繩バプテスト連盟、日本バプテスト同盟、日本バプテスト宣教師団、日本キリスト教協議会(NCC)、日本キリスト教連合会、外国人住民基本法の制定を求める全国キリスト教連絡協議会、同和問題にとりくむ宗教教団連帯会議、部落問題に取り組むキリスト教連帯会議、キリスト者平和ネット、難民・移住労働者問題キリスト教連絡会、マイノリティ宣教センター、カルト問題キリスト教連絡会、教誨師連盟／世界バプテスト連盟(BWA)、アジア太平洋バプテスト連合(APBF)、シンガポール国際日本語教会(IJCS)、コーポラティブ・バプテスト・フェローシップ(CBF)、米国南部バプテスト日本語教会連盟、韓国バプテスト連盟、インドネシア・バプテスト連盟、タイ・バプテスト連盟、各団体の働きと相互の連帯・協力のために。

■ 2/2・日 [宣教研究所、連盟事務所]

【宣教研究所】 ①新任牧師・主事研修会(25.2/25-3/1)の準備と講師や参加者1人ひとりのために。②宣研が担う研究、研修、情報発信の働きが、諸教会に貢献するように。③運営委員会と宣研スタッフがその役割を果たせるように。④今後の宣研の体制が良い方向に整えられるように。

【連盟事務所】 総務室(法人管理、不動産管理、経理、販売管理など)、宣教室(教会支援業務、『聖書教育』、国外派遣業務、教勢報告など)、常務理事室(理事会業務、機関紙編集、対外団体対応など)の働きと職員・非常勤職員を覚えて、『聖書教育』編集実務者会と『新生讃美歌』推進担当の働きのために。